

健康経営の推進に関する当金庫の方針について

1. 健康経営宣言

「福岡ひびき信用金庫 健康経営宣言」

福岡ひびき信用金庫は、経営理念として以下の3つを掲げています。

1. お客様と真摯に向き合い、期待を超える。
2. まちの元気をつくり、未来を照らす。
3. 金庫の発展と、職員一人ひとりの幸せを実現する。

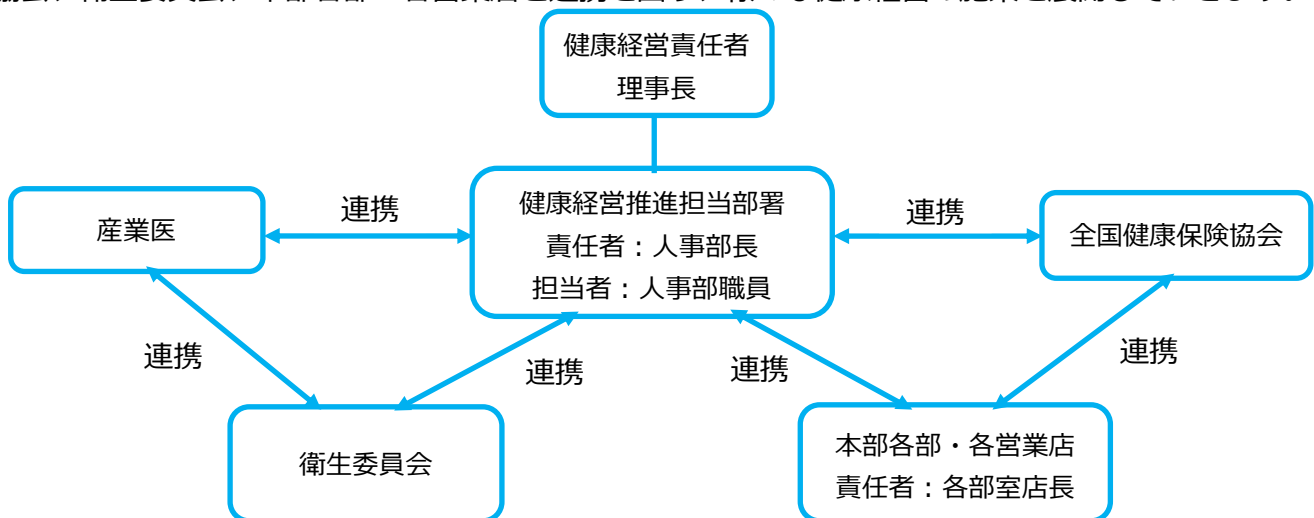
これらを実現するためには、職員一人ひとりが心身ともに健康で働くことができる環境づくりが大切であると考え、職員とその家族の健康保持・増進のための活動に積極的に取り組むことを宣言いたします。

2026年9月1日

福岡ひびき信用金庫
理事長 一江 哲哉

2. 健康経営体制

当金庫では、健康経営責任者を理事長とし、健康経営推進担当部署を中心に産業医、全国健康保険協会、衛生委員会、本部各部・各営業店と連携を図り、様々な健康経営の施策を展開していきます。



3. 健康経営推進に関する取り組みおよび実績

① 健康増進に向けた取り組み

- ・定期健康診断受診率 100%の継続（※実績：R5年度 100%、R6年度 99.7%、R7年度 100%）
- ・特定保健指導実施率の向上

② メンタルヘルスケアの推進

- ・ストレスチェックの実施と集団分析結果による職場環境改善
（※受検率：R6年度 98.8%、R7年度 97.4%）

③ ワークライフバランスの実現

- ・職員の一月当たりの平均残業時間の減少
- ・有給休暇取得率の増加
- ・男性育児休暇取得率 100%を維持（※実績：R7年度 100%）